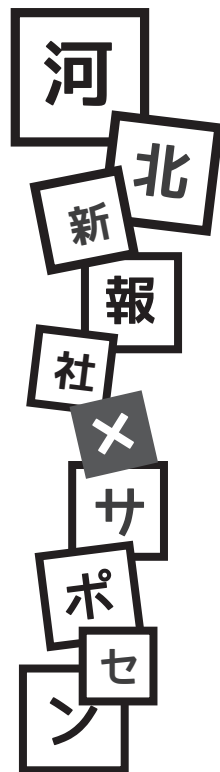




取材に行ってお記事を書く！地域の情報発信をしよう **2018**

市民ライター講座



こんな人におススメ！

- 書くことで、まちづくりに参加してみたい人
- まちで活躍する人や市民活動団体の話を聞いてみたい人
- 地域情報の発信に関心がある人
- 人に伝わる、読みやすい文章の書き方を学びたい人

講師：河北新報社 記者

三浦康伸 さん **矢嶋哲也** さん **大泉大介** さん

1 学ぶ

5.28 (月) 18:30 ~ 21:00

「取材を成功させる10の法則」
「確かな記事を書く10の鉄則」

2 試す

6.7 (木) 18:30 ~ 21:00

模擬インタビュー！
まずは1つ、記事を書いてみる。

3 挑む

宿題あり **6.9** (土) **10** (日) **16** (土) **17** (日)

上記期間内でいずれか1日、市民活動団体取材しに出かけます。
記事執筆が宿題です。

4 確かめる

6.26 (火)

18:30 ~ 21:00

プロの記者から添削をうけ、
参加者相互で合評します。

5 磨き合う

7.5 (木)

18:30 ~ 21:00

いよいよ記事を仕上げる！
河北新報夕刊紙面への掲載
チャンスがあります！

申込〆切：5月21日(月)

会 場：仙台市市民活動サポートセンター
セミナーホール(6階)

定 員：15人／参加費：無料

※先着順、定員になり次第締め切り。

原則5回連続参加できる方で、パソコンでメール
送信可能な方優先。

持ち物：筆記用具、デジタルカメラ

(携帯・スマートフォンでも可)

⇒詳しいお申込み方法は、裏面をご覧ください⇒



プロの新聞記者から書く力、聞く力、伝える力を身に付ける方法を学ぶ連続講座です。実践の場として、市民活動の現場取材する機会も用意しています。2014年から始まり、今回で7回目を迎える本講座の卒業生は87人になりました。受講をきっかけに、社会課題の解決に奮闘する市民活動団体や地域の魅力取材し発信するなど、活動を継続する人たちも増えてきました。さあ今日からあなたも市民ライター。「伝える」ことで自分たちの暮らす地域を生き生きと豊かにしてみませんか。

お申込み方法

参加申込書内容を明記の上、電話・FAX・メールにてご送付ください。
サポセン窓口でも受け付けています。お申込みお待ちしております！

市民ライター講座

2018

お申込書

申込み〆切：5月21日(月)

ふりがな お名前		年代 ()
ご住所 〒		
TEL / FAX	Email	
受講の動機・関心のあるテーマ		

※ご記入いただいた個人情報につきましては、当センター主催事業のご案内でしか使用いたしません

●講座修了後、実際に市民ライターとして活動してみたいという方々には…●

サポートセンタースタッフと取材に出かけたり、仙台のローカルメディアの活動に参加したり、さまざまな活動の機会におつなぎします。

お問い合わせ

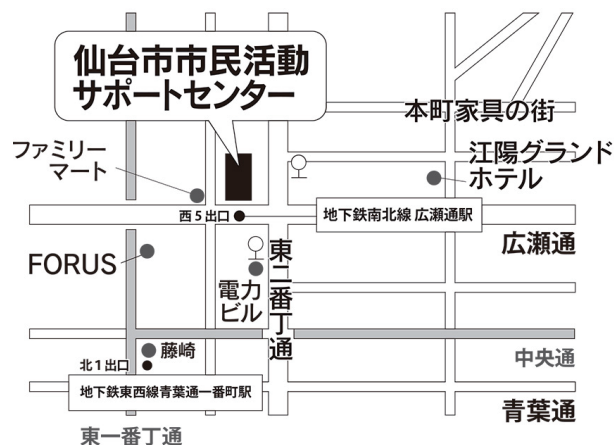
仙台市市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目 1-3

TEL：022-212-3010 FAX：022-268-4042

MAIL：sendai@sapo-sen.jp

H P：http://www.sapo-sen.jp



●地下鉄南北線「広瀬通駅」西5番出口すぐ ●地下鉄東西線「青葉通一番町駅」北1番出口徒歩6分 ●バス「商工会議所前」から徒歩3分「電力ビル前」から徒歩2分 ●当施設に駐車場・駐輪場はございません。お車や自転車でご来館される方は、周辺有料駐車場・駐輪場をご利用ください。